



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年7月31日

上場会社名 合同製鐵株式会社

上場取引所

東

コード番号 5410 URL <https://www.godo-steel.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 美濃部 慎次

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経理部長 (氏名) 加藤 敬一郎 TEL 06-6343-7600

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	49,785	3.9	453	△84.7	982	△73.4	669	△77.2
2026年3月期第1四半期	47,903	△10.3	2,961	△10.7	3,690	△9.3	2,935	3.9

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 △1,170百万円(—%) 2026年3月期第1四半期 3,135百万円(30.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	45.77	—
2026年3月期第1四半期	200.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	256,011	141,904	55.3
2026年3月期	255,507	144,249	56.3

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 141,450百万円 2026年3月期 143,789百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	100.00	—	80.00	180.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	40.00	—	60.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	100,000	6.9	600	△89.0	1,000	△84.1	800	△82.9	55.68
通期	200,000	4.3	6,500	△33.8	7,000	△36.9	4,300	△46.6	299.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	17,145,211株	2026年3月期	17,145,211株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	2,521,609株	2026年3月期	2,521,506株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	14,623,649株	2026年3月期1Q	14,624,535株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来予測情報の適切な利用に関する説明）

本資料に記載されている将来に関する記述には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(重要な後発事象)	10
3. その他	11
(1) 生産実績 (単体・連結)	11
(2) 販売実績 (単体)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が景気の緩やかな回復を支えることが期待されるものの、中東情勢の影響等もあり、先行き不透明な状況が継続しております。

普通鋼電炉業界におきましては、主たる需要分野である国内建設分野において、建設現場の人手不足や働き方改革に伴う労働時間の上限規制等により、工期の長期化が常態化すると共に、資機材価格の高騰等による建設案件の延期、中止が散見され、鋼材需要は低調に推移しました。一方、主原料である鉄スクラップにつきましては、国内需要が低調であるにもかかわらず価格は高水準で推移し、また、円安の継続によりエネルギー価格が高止まる等、輸送費を含む調達コストを取り巻く環境は、これまでに例を見ない極めて厳しい状況が続きました。

こうした中、当社グループにおきましては、縮減していく鋼材市場や生産年齢人口を前提に、成長投資の実現、人的資本投資の強化、サステナビリティの推進等により、収益力の復元・向上と財務体質の改善を図ることを目指した「合同製鐵グループ中期ビジョン2030」に基づき、複数の製造拠点をもち事業所体制を活かしつつ、販売、購買環境や生産条件などの変化を迅速に捉えながら、需要見合いの生産に徹するとともに、再生産可能な販売価格の実現に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、国内需要が低迷する中で輸出を増加させたこと等により、連結売上高は前年同四半期比18億82百万円増収の497億85百万円となりました。また、販売価格の改善が出荷単価に反映されるまでにはタイムラグがある中、主原料である鉄スクラップ価格が高値圏で推移しており、連結営業損益は前年同四半期比25億8百万円減益の4億53百万円の利益、連結経常損益は前年同四半期比27億8百万円減益の9億82百万円の利益となりました。親会社株主に帰属する四半期純損益は、前年同四半期比22億66百万円減益の6億69百万円の利益となりました。

各セグメント別の業績の概況は以下のとおりであります。

<鉄鋼事業>

当セグメントにおける当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期比12億6百万円増収の454億11百万円、経常損益は前年同四半期比26億75百万円減益の9億74百万円の利益となりました。

<農業資材事業>

当セグメントにおける当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期比8億13百万円増収の33億88百万円、経常損益は前年同四半期比1億14百万円増益の28百万円の利益となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、棚卸資産の増加(23億55百万円)及び投資有価証券の減少(27億17百万円)等により、前連結会計年度末(2,555億7百万円)から5億4百万円増加し、2,560億11百万円となりました。

負債につきましては、支払手形及び買掛金の増加(30億76百万円)等により前連結会計年度末(1,112億57百万円)から28億50百万円増加し、1,141億7百万円となりました。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上(6億69百万円)、配当金の支払(11億69百万円)及びその他有価証券評価差額金の減少(18億53百万円)等により前連結会計年度末(1,442億49百万円)から23億45百万円減少し、1,419億4百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の56.3%から55.3%になりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

(連結業績予想)

連結業績予想につきましては、前回予想(2026年4月27日発表)から修正しております。詳細につきましては、本日公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(利益配分に関する基本方針及び剰余金の配当)

当社グループは安定した収益基盤を築いてきたことも踏まえ、株主・投資家の皆様の配当の予見性を高め、合同製鐵の株式の魅力を引き出す観点から「中期ビジョン2030」の5年間(2027年3月期～2031年3月期)においては、1株当たりの年間配当額の下限を100円とする方針といたします。

上記の下限配当を基礎とした上で、当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つと考えており、業績に応じた利益配分を基本として、中間及び期末の剰余金の配当を実施する方針といたしております。こうした考えの下、財務体質の改善、必要な再投資資金の確保等を勘案しつつ、業績連動利益配分の指標として、連結配当性向年間30%程度を目安としております。

配当予想につきましては、前回予想(2026年4月27日発表)から修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,504	26,723
受取手形及び売掛金	48,486	48,150
棚卸資産	44,367	46,723
その他	999	1,113
流動資産合計	120,357	122,709
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,951	12,899
機械装置及び運搬具（純額）	21,691	21,809
土地	54,222	54,221
その他（純額）	6,007	6,593
有形固定資産合計	94,872	95,524
無形固定資産		
のれん	1,388	1,272
その他	1,749	1,751
無形固定資産合計	3,138	3,024
投資その他の資産		
投資有価証券	33,496	30,779
その他	3,693	4,025
貸倒引当金	△52	△52
投資その他の資産合計	37,138	34,753
固定資産合計	135,149	133,302
資産合計	255,507	256,011
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,833	30,909
短期借入金	26,283	25,591
未払法人税等	1,514	170
賞与引当金	2,189	1,156
その他	8,616	11,364
流動負債合計	66,437	69,192
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	17,723	18,031
役員退職慰労引当金	276	239
退職給付に係る負債	4,327	4,710
その他	12,491	11,932
固定負債合計	44,819	44,914
負債合計	111,257	114,107

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	34,896	34,896
資本剰余金	12,430	12,430
利益剰余金	83,867	83,367
自己株式	△4,730	△4,730
株主資本合計	126,464	125,963
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,265	9,412
繰延ヘッジ損益	6	8
土地再評価差額金	4,304	4,304
為替換算調整勘定	316	382
退職給付に係る調整累計額	1,431	1,379
その他の包括利益累計額合計	17,324	15,487
非支配株主持分	460	453
純資産合計	144,249	141,904
負債純資産合計	255,507	256,011

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	47,903	49,785
売上原価	39,216	43,612
売上総利益	8,687	6,172
販売費及び一般管理費	5,725	5,719
営業利益	2,961	453
営業外収益		
受取利息	9	18
受取配当金	462	417
受取賃貸料	158	155
持分法による投資利益	240	40
その他	89	143
営業外収益合計	960	774
営業外費用		
支払利息	176	204
固定資産賃貸費用	29	28
その他	25	11
営業外費用合計	231	244
経常利益	3,690	982
特別利益		
投資有価証券売却益	-	236
負ののれん発生益	295	-
特別利益合計	295	236
特別損失		
固定資産除却損	10	149
特別損失合計	10	149
税金等調整前四半期純利益	3,976	1,070
法人税等	1,037	403
四半期純利益	2,939	666
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	3	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,935	669

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	2,939	666
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	280	△1,853
繰延ヘッジ損益	△0	2
為替換算調整勘定	△54	65
退職給付に係る調整額	△29	△51
その他の包括利益合計	196	△1,837
四半期包括利益	3,135	△1,170
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,131	△1,167
非支配株主に係る四半期包括利益	3	△2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額(注3)
	鉄鋼事業	農業資材事業	計			
売上高	44,204	2,575	46,780	1,213	△90	47,903
セグメント利益又は損失(△)	3,649	△85	3,564	142	△15	3,690

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、碎石・砕砂事業等であります。
 2 セグメント利益又は損失の調整額は、各セグメント間取引消去であります。
 3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額(注3)
	鉄鋼事業	農業資材事業	計			
売上高	45,411	3,388	48,800	1,074	△88	49,785
セグメント利益	974	28	1,003	87	△107	982

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、碎石・砕砂事業等であります。
 2 セグメント利益の調整額は、各セグメント間取引消去であります。
 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	1,180百万円	1,240百万円
のれんの償却額	115	115

(重要な後発事象)

当社は、2026年7月31日開催の取締役会において、会社法第459条第1項及び当社定款の定めに基づき、自己株式取得に係る事項について決議いたしました。

(1) 自己株式の取得を行う理由

経営環境に応じた機動的な資本政策の遂行を可能とするため

(2) 取得に係る事項の内容

- | | |
|--------------|--|
| ① 取得対象株式の種類 | 普通株式 |
| ② 取得し得る株式の総数 | 257,000株（上限）
（発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合 1.76%） |
| ③ 株式の取得価額の総額 | 9億円（上限） |
| ④ 取得期間 | 2026年8月3日～2026年10月31日 |
| ⑤ 取得方法 | 東京証券取引所における市場買付 |

3. その他

(1) 生産実績 (単体・連結)

品目	前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	増減
粗鋼 (単体)	208 千t	210 千t	+2 千t
(連結)	349 千t	364 千t	+15 千t
鋼材 (単体)	188 千t	205 千t	+17 千t
(連結)	317 千t	341 千t	+24 千t

(2) 販売実績 (単体)

品目	項目	前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	増減
鋼材	数量	203 千t	200 千t	△3 千t
	(単価)	(109.1 千円)	(107.0 千円)	(△2.1 千円)
	金額	22,146 百万円	21,375 百万円	△770 百万円
その他	金額	1,436 百万円	1,613 百万円	+177 百万円
合計	金額	23,583 百万円	22,989 百万円	△593 百万円
(内、輸出)		(592 百万円)	(1,109 百万円)	(+517 百万円)

(参考：連結)

品目	項目	前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	増減
鋼材	数量	330 千t	332 千t	+2 千t